第３４回　埼玉県子宮がん検診セミナー

日時　　令和８年１２月１２日（土）午後２時～
場所　　埼玉県医師会５階大会議室 及び Web

プログラム

受　　付　　（13:30～）

総合司会　　がん検診医会子宮がん検診部会　委員　高倉　　聡

（14:00～）

開会の辞　がん検診医会子宮がん検診部会長　清水　謙
挨　　拶　埼玉県医師会会長　金井忠男
　　埼玉県保健医療部長　縄田敬子
　　がん検診医会長　原　直

セミナー・特別講演（14:05 ～ 15:35）/合計 90 分

・一般演題（14：05～14：35）

１．『HPV 検査単独法による子宮頸がん検診の現状と課題』

座長　　がん検診医会子宮がん検診部会　委員　長谷川　幸清

講師　　埼玉医科大学国際医療センター　婦人科腫瘍科
助教　重松　幸佑　先生

・特別講演（14：35～15：35）

２．『HPV 検査単独法の導入と自治体運営委員会の役割』

座長　　がん検診医会子宮がん検診部会　部会長　清水　　謙

講師　　神奈川県立がんセンター　婦人科　部長　佐治　晴哉　先生

閉会の辞　　がん検診医会子宮がん検診部会　委員　　高倉　聡

※日本医師会生涯教育講座（１.５単位・CC11.予防と保健）（申請中）
※日本産婦人科医会研修受講シールを発行いたします（来場者のみ）。
※日本専門医機構 学術集会参加１単位、産婦人科領域講習１単位

第３６回　埼玉県大腸がん検診セミナー

日時　　令和９年１月１６日（土）午後２時～

場所　　埼玉県県民健康センター　２階大ホール 及び Web

プ ロ グ ラ ム

受　　付　　（13:30～）

総合司会　　がん検診医会大腸がん検診部会委員　　時　任　敏　基

（14:00～）

開会の辞　　がん検診医会大腸がん検診部会長　　栗　原　浩　幸

挨　　拶　　埼　玉　県　医　師　会　長　　金　井　忠　男

埼　玉　県　保　健　医　療　部　長　　縄　田　敬　子

埼　玉　県　医　師　会　が　ん　検　診　医　会　長　　原　　直

テーマ『大腸がんの内視鏡診断・治療の最前線』

セミナー・教育講演（14:05 ～ 14:25）

演題『大腸内視鏡ＡＩにおける有用性や展望』

座長　　がん検診医会大腸がん検診部会委員　　小　澤　修　太　郎

講師　　富士フイルム株式会社メディカルシステム事業部・内視鏡システム部
松　沼　愛　治　様

特別講演（14：30 ～ 15：30）

演題『超高齢社会における大腸スクリーニング内視鏡 -エビデンスに基づく適応の最適化-』

座長　　がん検診医会大腸がん検診部会委員　　梶　原　由　規

講師　　広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学
教授　岡　　志　郎　先生

閉会の辞　　がん検診医会大腸がん検診部会副部会長　　蓮　見　直　彦

※日本医師会生涯教育講座（１単位）

第３４回　埼玉県胃がん検診セミナー

日時　　令和９年１月１６日（土）午後４時～
場所　　埼玉県県民健康センター２階大ホール 及び Web

プ ロ グ ラ ム

受　　付　（15:30～）

総合司会　埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診部会委員　　原　田　容　治
（16:00～）
開会の辞　　埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診部会長　　竹　田　広　樹

挨　　拶　　埼　玉　県　医　師　会　会　長　　金　井　忠　男
埼　玉　県　保　健　医　療　部　長　　縄　田　敬　子
が　ん　検　診　医　会　会　長　　原　　直

メインテーマ『胃がん検診の次なる一手 ― 精度向上と個別化に向けて―』

特別講演１（16:10～17:10）
座長　　がん検診医会胃がん検診部会長　　竹田　広樹

『　胃がん検診の現在地とこれから
― 胃Ｘ線・内視鏡検診の比較、期待されるリスク層別化 ―　』（
（１単位　CC:11）

講　師　　東京大学医学部附属病院予防医学センター　　山道　信毅　先生

特別講演２（17:10～18:10）

座長　　がん検診医会胃がん検診部委員　　井上　達夫

『　胃内視鏡検診をめぐって　　』（１単位　CC: 11　）

講　師　　埼玉医科大学総合医療センター　消化器・肝臓内科
教授　　岡　　政志　先生

◆資料配布　　「埼玉県における胃がん検診の現状」
がん検診医会胃がん検診部会委員　　柴﨑　智美

閉会の辞　　がん検診医会胃がん検診部会委員　　原田　容治

※日本医師会生涯教育講座（2 単位）です。

第２３回　埼　玉　県　肝　が　ん　セ　ミ　ナ　ー

日時　　令和９年１月２３日（土）１４:００～１６:００

場所　　埼玉県県民健康センター２F 大ホール及びWEB

プ　ロ　グ　ラ　ム

受　　付　　(13:30～)

総合司会　　がん検診医会肝がん検診部会委員　　**原　田　容　治**

(14:00～)

開会の辞　　がん検診医会肝がん検診部会部会長　　**持　田　　智**

挨　　拶　　**埼　玉　県　医　師　会　長**　　**金　井　忠　男**

埼　玉　県　保　健　医　療　部　長　　**縄　田　敬　子**

埼玉県医師会常任理事、がん検診医会長　　**原　　直**

セミナー　　(14:10～15:10)

座長　　がん検診医会肝がん検診部会委員　　**伊　藤　　博**

がん検診医会肝がん検診部会委員　　**松　井　　茂**

『肝癌診療における多職種連携』

①獨協医科大学埼玉医療センター　消化器内科　助教　　**稲　葉　航　平**

②自治医科大学附属さいたま医療センター　管理栄養士　　**村　越　美　穂**

③さいたま赤十字病院　肝・胆・膵内科　副部長　　**丸　田　　享**

④埼玉医科大学　消化器内科・肝臓内科　准教授　　**内　田　義　人**

⑤埼玉医科大学総合医療センター　消化器・肝臓内科　助教　　**岡　村　　洸**

特別講演　　(15:10～16:00)

座長　　がん検診医会肝がん検診部会副部会長　　**金　子　文　彦**

『肝硬変診療ガイドライン 2026 よりお伝えしたいこと』

講師　　山梨大学医学部　消化器内科　教授　　**土　屋　淳　紀　先生**

閉会の辞　　**埼玉県医師会常任理事、がん検診医会長**　　**原　　直**

日本医師会生涯教育講座（２単位)、

カリキュラムコード（10 チーム医療、0 最新のトピックス・その他）

第 41 回　埼玉県乳がん検診セミナー

日時　　令和９年１月２３日（土）午後４時半～
場所　　埼玉県県民健康センター２階大ホール 及び Web

プ ロ グ ラ ム

受　　付　（16:00～）
総合司会　　がん検診医会乳がん検診部会委員　　守屋　智之

（16:30～）

開会の辞	がん検診医会乳がん検診部会長	二宮　淳
挨　拶	埼玉県医師会長	金井忠男
	埼玉県保健医療部長	縄田敬子
	がん検診医会長	原　直

メインテーマ『今後のマンモグラフィ検診を考える』

教育講演　16:40～17:20）　0.5 単位（C:11）
テーマ「対策型検診の課題」
座　長　　がん検診医会乳がん検診部委員　　関根　　理

講演Ⅰ　（16:40～17:00）
『乳がん検診精度管理プロセス指標の改訂』
講　師　　こう外科クリニック院長
がん検診医会乳がん検診部会副会長　　洪　　淳一　先生

講演Ⅱ　（17:00～17:20）
『対策型乳がん検診において高齢受診者は除外すべきなのか？』
講　師　　新都心レディースクリニック院長
がん検診医会乳がん検診部委員　　甲斐　敏弘　先生

特別講演　（17:20～18:20）　1 単位（CC: 0）

座　長　　がん検診医会乳がん検診部会委員　　山田　博文

『ＡＩはマンモグラフィ検診を支援できるのか』

講　師　筑波記念病院　副院長・放射線科診療部長　　鯨岡　結賀　先生

閉会の辞　　がん検診医会乳がん検診部会委員　　守屋　智之

※日本医師会生涯教育講座（1.5 単位）です。（CC： 11 、0 ）

第４０回　埼玉県肺がん検診セミナー

日時　　令和９年１月３０日（土）午後２時～
場所　　埼玉県県民健康センター２F 大ホール 及び Web

プ ロ グ ラ ム

受　　付　　(13:30～)

総合司会　　がん検診医会肺がん検診部会委員　池谷　朋彦

(14:00～)

開会の辞　　が ん 検 診 医 会 肺 が ん 検 診 部 会 長　　中 山 光 男

挨　　拶　　埼 玉 県 医 師 会 長　金 井 忠 男
埼 玉 県 保 健 医 療 部 長　縄 田 敬 子
が ん 検 診 医 会 長　原　　直

教育講演（14：10～14：40）

座長　　がん検診医会肺がん検診部会委員　　小俣　　香

『 胸部Ｘ線写真のみかた、考え方 』

講師　　埼玉県放射線科医会　会長　田中　　修　先生

肺がん検診フィルム読影解説（14：40～15：40）

座長　　がん検診医会肺がん検診部会部会長　中山　光男

［症例１・２］	埼玉医科大学総合医療センター	河野　光智　先生
［症例３・４］	防衛医科大学校病院	橋本　博史　先生
［症例５・６］	埼玉医科大学国際医療センター	菱田　智之　先生
［症例７・８］	埼玉県立がんセンター	宮永　晃彦　先生

特別講演（15：40～16：40）

座長　　がん検診医会肺がん検診部会委員　松島　秀和

『 肺がん検診の現状と今後 』

講師　　杏林大学医学部放射線医学教室　特任教授　栗原　泰之　先生

閉会の辞　がん検診医会肺がん検診部会副部会長　桃木　　茂

日本医師会生涯教育講座

教育講演 0.5 単位（CC:7 医療の質と安全）・読影解説 1 単位（CC:15 臨床問題解決のﾌﾟﾛｾｽ）

特別講演 1 単位（CC：0 最新のﾄﾋﾟｯｸｽ）

※日本肺癌学会認定『肺癌診断を主とした胸部Ｘ線読影講習会』（現地参加のみ）※申請中